

第1回 SSTV Low Band コンテスト

主催：西日本コンテストクラブ

期間：2009年2月5日(木)0900～8日(日)2100 (JST) (84時間)

資格：国内のアマ局

モード：以下の2モード

① アナログモード(MMSSTV等)

② デジタルモード(EasyPAL HAMPAL等)

周波数：3.5MHZと7MHZの2バンドとし下記の周波数の近傍での交信を推奨

3.5MHZ帯----3528KHZ 3531KHZ 3534KHZ 3537KHZ

3705KHZ 3708KHZ 3711KHZ 3714KHZ

7MHZ帯----7033KHZ 7036KHZ 7039KHZ 7042KHZ

7079KHZ 7082KHZ 7085KHZ 7088KHZ

(注意-1)：上記の各周波数で運用の際は その周波数が空いている事を
事前に充分確認した後に使用すること

(注意-2)：使用電力及びモード等は自局の免許の範囲内であること

(注意-3)：7033KHZ及び3528KHZは出来るだけ「呼び出し」専用とし
ナンバー交換は それ以外の上記周波数での交信を推奨

交信方法：呼び出し：「CQ SSTV Low-Band TEST」

コンテストナンバー：RSV+JARL制定都府県支庁ナンバー

使用画像：画像はオリジナルなものであれば原則として何でも良いが
出来れば自局のQTHの特色を示すものが望ましい。

サマリー用紙記入用の参加部門の種目・コードナンバー

コードナンバー	種目
SOPSTV	SSTV シングルオペ・マルチバンド

得点：異なった局との同一バンド同一モードの1交信につき次ぎの得点とする

① アナログモードでの交信は1点

② デジタルモードでの交信は2点

又 同一局でもモードが異なれば同一バンドでの交信を有効とし上記の
各得点を認める。又 バンドが異なればモード別に上記得点を認める
ただし同一バンド同一モードでの重複交信及びクロスモード交信及び
クロスバンド交信は無効とし得点を認めない。

マルチ：JARL制定都府県支庁数で 同一バンドでは初めの1交信をマルチ
とし 以後 モードが異なっても マルチとしない。又 バンドが異
なれば同一都府県支庁であってもマルチとして認める。

従って 1バンド当たり最大60個

総得点：各バンドで得た(交信得点の和)×(マルチの和)

書類提出：JARL制定サマリーシート・ログシート，又はこれに準じる形式のものとし，所定の事項を記入し提出．サイズはA4のみとする。
又 電子メールによる提出も可 その場合はテキスト形式のログ及び テキスト形式のサマリーを下記アドレスに送付の事

E-Mail：wjtest2@yahoo.co.jp

締め切り：2009年2月28日（消印有効）

提出先：〒882-0865 宮崎県 延岡市 鶴ヶ丘1丁目12-24
山本 四郎

結果発表：1位から3位まで表彰

その他：順位確認希望者は サマリーに電子メールアドレスを記入の事
（後日 E-mailにて結果送付）又 次ぎの場合は失格とする
①電波法令に違反した運用が明らかに認められた場合
②提出書類の不備・虚偽記載が認められた場合
③重複局が全体の2%を越えた事が判明した時は失格とする。

以 上